

令和6年度 全国学力・学習状況調査
和光市教育委員会調査結果概要

◆生徒質問紙調査より抜粋。また質問事項の1から17は、肯定的な上位2項目の合計。

中学校

回答率(単位%)					
質問事項	和光市	埼玉県	全国	県との差	全国との差
1 朝食を毎日食べている。	90.1	91.7	91.2	▲ 1.6	▲ 1.1
2 自分には、よいところがあると思う。	81.1	84.7	83.3	▲ 3.6	▲ 2.2
3 先生は自分のよいところを認めてくれている。	90.3	93.9	90.4	▲ 3.6	▲ 0.1
4 将来の夢や目標を持っている。	61.2	68.0	66.3	▲ 6.8	▲ 5.1
5 学校に行くのは楽しいと思う。	85.6	85.4	83.8	0.2	1.8
6 友達関係に満足している。	88.9	90.4	90.1	▲ 1.5	▲ 1.2
7 人の役に立つ人間になりたいと思う。	93.3	95.3	95.2	▲ 2.0	▲ 1.9
8 普段の生活の中で、幸せな気持ちになる。	89.1	89.9	89.8	▲ 0.8	▲ 0.7
9 国語の勉強は好きだ。	62.5	64.3	64.3	▲ 1.8	▲ 1.8
10 数学の勉強は好きだ。	55.1	57.1	57.2	▲ 2.0	▲ 2.1
11 1, 2年生のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する活動が行われていたと思う。	92.0	86.2	82.4	5.8	9.6
12 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできている。	75.1	80.7	78.6	▲ 5.6	▲ 3.5
13 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う。	85.8	88.3	84.9	▲ 2.5	0.9
14 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。	88.4	88.7	86.1	▲ 0.3	2.3
15 1, 2年生までに受けた授業の中では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う。	80.4	84.1	80.3	▲ 3.7	0.1
16 1, 2年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思う。	73.3	71.8	64.8	1.5	8.5
17 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思う。	92.9	94.0	91.7	▲ 1.1	1.2
18 1, 2年生のときに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器を、ほぼ毎日あるいは、週3回程度使用している。	44.1	66.7	64.4	▲ 22.6	▲ 20.3
19 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、P C・タブレットなどのI C T機器を、1日に1時間以上勉強のために使っている（遊びなどの目的に使う時間は除く）。 ※上位3項目	14.9	16.7	16.6	▲ 1.8	▲ 1.7
20 普段（月～金曜日）、携帯電話やスマートフォンでS N Sや動画視聴などを1日1時間以上している（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間は除く）。 ※上位4項目	81.1	79.0	79.2	2.1	1.9
21 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日1時間以上勉強している（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）。 ※上位3項目	67.6	69.5	64.3	▲ 1.9	3.3

2【自分には、よいところがあると思う】
○肯定的に回答した生徒の割合はR5より80%以上と徐々に上がってきている。
学校と家庭が連携を図り、生徒が成功体験を経験し、自己肯定感を高めていると考える。
自分の良さを実感できるよう引き続き生徒の支援を行う。

3【先生は自分のよいところを認めてくれている】
○肯定的に回答した生徒の割合はR5から90%以上と高い水準である。
教師と生徒との関係を表した質問項目であり、生徒の自己肯定感の向上につながっている。
生徒一人一人が自信を持てるように、良いところを具体的に褒めるなど引き続き支援していきたい。

4【将来の夢や目標を持っている】
○肯定的に回答した生徒の割合がR4より下がり続けている。
進路について不安を感じている等の理由が考えられる。
キャリア教育をさらに充実させ、生徒が将来について明るい見通しをもてるようにしていきたい。

11【英語で発表する活動が行われていた】
○国や県と比べて高い水準である。
英語で発表する機会が、授業の中で多いことが考えられる。

18【1, 2年生のときに受けた授業で、P C・タブレットなどのI C T機器を、どの程度使用しましたか】
○ほぼ毎日、週3回以上と答えた割合は、R5に比べ上がっているが数値的には県・全国平均と比べ大幅に低くなっている。
教師は教材等を提示するのにI C T機器を積極的に活用しているが、生徒の活用頻度が高くない。
意見や考えの共有やプレゼンテーション等、児童の具体的な活用について指導していく必要がある。